



平成20年度決算状況

町民の皆さまに町の予算がどのように使われているかを知っていただき、町政にご理解とご協力をお願いするため、決算状況の公表を行っています。今回は、平成20年度の決算状況についてお知らせします。

企画財政課 財政係 131

基金の状況

基金名	平成19年度末現在高	年度中増減	平成20年度末現在高
財政調整基金	257,737千円	192,263千円	450,000千円
減債基金	122,806千円	30,290千円	153,096千円
社会資本等整備基金	207,134千円	17,814千円	224,948千円
三吉野桜木地区整備基金	1,005千円	5,005千円	6,010千円
福祉振興基金	6,458千円	356千円	6,814千円
その他	32,659千円	32,297千円	64,956千円
合計	627,799千円	278,025千円	905,824千円

町債の状況(目的別)

区分	平成20年度末現在高	借入の目的
総務	113,583千円	町庁舎建設
民生	142,373千円	老人福祉センター建設など
衛生	2,450千円	リサイクル車両購入
商工	524,281千円	温泉センター、グリーンゾナ建設など
土木	2,898,143千円	道路整備、町営住宅建設など
消防	2,000千円	緊急消防車両購入
教育	481,365千円	小学校建設など
その他	2,395,516千円	減税補てん債・臨時財政対策債
一般会計小計	6,559,711千円	
下水道事業会計	8,476,075千円	下水道整備費
合計	15,035,786千円	

平成20年度借入償

事業名	借入額
公民館用地取得事業	3,000千円
遊路整備事業(補助道第3号線)	2,000千円
平井川北地区内用地取得事業	315,000千円
いきいき運動ひろば用地取得事業	9,000千円
臨時財政対策債	187,345千円
借換債(平井小建設事業他3件)	231,000千円
一般会計小計	747,345千円
下水道事業会計(うち借換債)	703,700千円
合計	1,451,045千円

町民一人当たり(500,688円)の歳出額

総務費
99,021円

- 庁舎管理経費
- 財産管理経費
- 自治会関係経費 など

民生費
147,206円

- 保育所運営費、児童手当
- 高齢者や障害者への援助など

衛生費
42,470円

- 一部事務組合負担金
- ごみ、し尿処理経費
- 健康づくり経費 など

土木費
70,491円

- 道路整備、維持管理経費
- 町営住宅建設経費
- 公園維持管理経費 など

教育費
42,960円

- 小中学校運営経費
- 図書館、公民館運営経費
- スポーツ施設運営経費 など

公債費
53,880円

- 町債(借入金)の返済

その他
44,660円

- 議会費
- 農林水産業費
- 商工費
- 消防費 など

人口
16,025人

※平成21年3月31日現在の住民基本台帳人口です。

※平成20年度決算に係る「健全化判断比率」についての公表は、広報10月号をご覧ください。平成20年度も、皆様のご理解とご協力により予算執行ができ、特別委員会の審査を経て、平成21年12月2日、議会において決算が承認されました。

一般会計

歳入は8,238,396千円、歳出は8,023,529千円で、19年度と比較すると、歳入が1.9%の減少・歳出が2.1%の減少となりました。

三吉野桜木地区の整備がほぼ完了したことに伴い、歳入では地方債の借入減、歳出では整備事業費が減となる一方、税収は固定資産税が大幅に増加し、税収総額では15.7%の増となりました。

また、補正予算で計上した国の生活対策である定額給付金・子育て応援特別手当については、年度内に9割を超える支給を行い、残額を翌年度へ繰越しました。

その他、行政改革の一環として行っている人件費削減の継続、税収の増加などにより生まれた財源を、将来にそえて財政調整基金へ192,263千円積立されました。

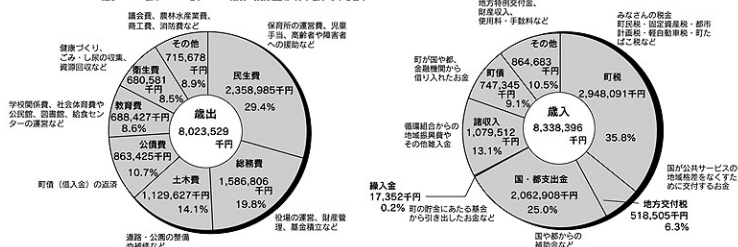
特別会計

特別会計は、特定の事業の効率的な運営やその経理を明確にするために、一般会計から区分し、その収支を個別に経理する会計です。平成20年度から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、新たに後期高齢者医療特別会計を設置しました。

会計別決算

会計名	20年度	19年度	増減額	増減率
一般会計	歳入 8,238,396,268円	8,396,394,386円	△157,998,118円	△1.9%
	歳出 8,023,529,634円	8,193,921,439円	△170,391,805円	△2.1%
国民健康保険会計	歳入 1,646,676,537円	1,587,755,771円	58,920,766円	3.7%
	歳出 1,627,359,431円	1,579,508,087円	47,851,344円	3.0%
老人保健会計	歳入 114,560,828円	845,659,623円	△731,098,795円	△86.5%
	歳出 103,764,691円	845,577,877円	△741,813,186円	△87.7%
受託水道事業会計	歳入 165,409,472円	255,202,112円	△89,792,640円	△35.2%
	歳出 165,409,472円	255,202,112円	△89,792,640円	△35.2%
下水道事業会計	歳入 1,597,086,083円	1,087,655,861円	509,430,222円	46.8%
	歳出 1,549,306,830円	997,922,325円	551,384,505円	55.3%
介護保険会計	歳入 951,910,013円	947,865,629円	4,044,384円	0.4%
	歳出 906,608,611円	929,347,357円	△22,738,746円	△2.4%
後期高齢者医療会計	歳入 218,361,054円		218,361,054円	皆増
	歳出 216,905,662円		216,905,662円	皆増
合計	歳入 12,932,400,255円	13,120,533,382円	△188,133,127円	△1.4%
	歳出 12,592,884,331円	12,801,479,197円	△208,594,866円	△1.6%

一般会計 歳入歳出決算額の内訳



※平成20年度決算に係る「健全化判断比率」についての公表は、広報10月号をご覧ください。